

Gustave Courbet

ここここk

ギュスターヴ・クールベ (1819～1877)

略 歴

- 1819 フランス・オルナンの農場経営者の家庭に生まれる
ブザンソン王立中学校で絵画の授業を受け、パリでアカデミズムの画家スーターバンに学ぶ
- 1844 「黒い犬を連れた自画像」がサロンで初入選
- 1860 大家として名が知られ、ドイツへ滞在
- 1870 レジオン・ドヌール勲章の受章を公開状で辞退し、話題を集める
- 1873 スイスに亡命
- 1875 スイスのレマン湖近くに定住
- 1877 歿

ミレー、コロと並んで写実主義の三大巨匠である。
代表作に「オルナンの埋葬」、「画家のアトリエ」、「嵐の後のエトルタの断崖」がある。

作品名 村の娘たち

種類 エッチング

サイズ 22×31cm

この絵はクールベのレゾネ no127 の版画である。
1866—1867 年作

